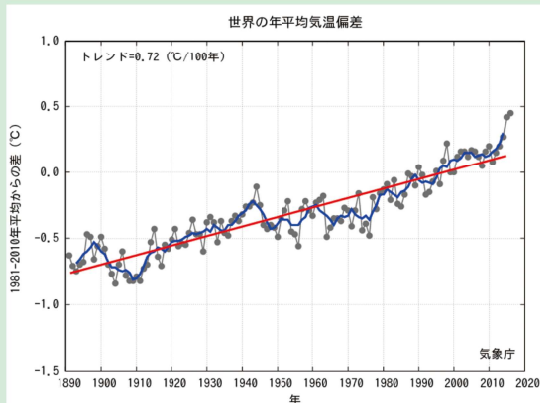


上昇する気温、溶けゆく氷河 いままさに進行する地球温暖化



2016年の気温は、
観測史上最高を更新

氷河の後退が
各地で観測されている



くわしい説明

2016年の世界の年平均気温(陸域における地表付近の気温と海面水温の平均)の1981~2010年平均基準における偏差は+0.45°Cで、1891年の統計開始以降、最も高い値となりました(20世紀平均基準における偏差は+0.81°C)。世界の年平均気温は、長期的には100年あたり約0.72°Cの割合で上昇しており、特に1990年代半ば以降、高温となる年が多くなっています(気象庁資料より)。

世界各地では、気候変動の影響と考えられる現象が観測されています。氷河の融解もそのひとつ。写真は、スイスとイタリア国境あたりにあるモルテラッチ氷河の風景。長年にわたる氷河の後退が観測されており、山道脇にその記録が残されています。